

トムス RAV4 ベゼルガーニッシュ

このたびはトムス ベゼルガーニッシュ(以下ベゼルガーニッシュ)をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。本製品の取り付け方法を以下に記します。正しい取り付けをお願いいたします。本取り付け説明書は「自動車整備技能検定3級合格者」程度の方を対象に記述してあります。用語等でご不明な点は、整備解説書等をご参照ください。なお、取り付け等に関するお問い合わせは、弊社技術までお問い合わせください。

本製品の内容及び付属品は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

適応車種 本製品は以下の車種に対応しています。(2019年10月現在)

トヨタ RAV4 MXAA54/AXAH54(除くAdventure,X,HYBRID X) 2019年4月～トヨタ純正用品、他社製エアロパーツとのできません。

取り付け上のご注意 以下の注意を必ず守るようお願いいたします。

- 1.ベゼルガーニッシュ脱落防止のため、両面テープは確実に圧着し、取り付けボルト等はしっかり締めてください。また、走行前にゆるみがないかチェックしてください。
ベゼルガーニッシュが脱落した場合は、重大事故につながる恐れがあります。
- 2.車両をジャッキアップする際は、必ずリジットラック等で車両を固定してください。
- 3.塗装に際しては以下の点にご注意ください。
(詳しくは「ベゼルガーニッシュ素地品の塗装手順」を参照の事)
ボディーコート塗布車両は、プライマーの接着力促進効果を発揮できない場合があります。プライマー塗布面のボディーコートは塗装用コンパウンド(細目以上)で剥離し、アルコールなどで拭き取り除去してください。
- 4.両面テープの接着力は、気温が15℃以下になると低下します。両面テープ及び接着面を加熱器等で温めてから貼り付けを行ってください。
- 5.両面テープの接着力促進剤として、必ずプライマーを使用してください。
- 6.両面テープの接着力防止のため、本製品の装着直後(24時間以内を目安)の洗車は行わないでください。
- 7.両面テープの貼り直しをすると接着力が極端に低下するため、貼り直しは行わないでください。
- 8.純正用品及び他社製品との同時装着はできません。
- 9.本製品は車両登録後の取り付けを前提としております。登録前に取り付けをする場合は持ち込み登録となります。

構成部品 本製品は以下のパーツで構成されております。欠品や破損等が無いことをご確認ください。

【ベゼルガーニッシュ構成部品】



① ※写真はRH側



②

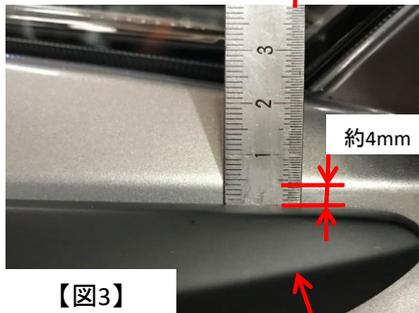
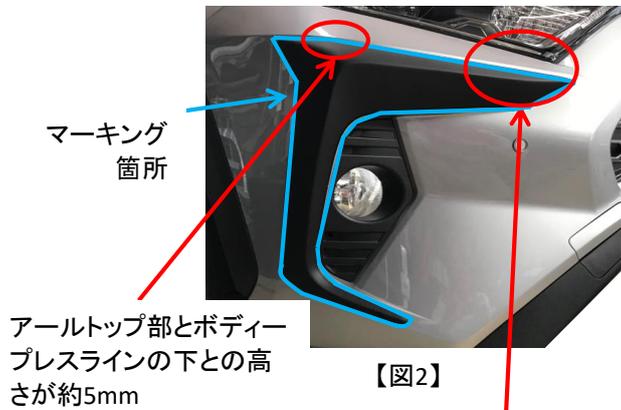
- ①ベゼルガーニッシュ(LH/RH) 各x1
- ②パックプライマー x1

取付要領 本取り付け説明書は運転席側で説明を進めておりますが助手席側も同様に取り付けをお願いします。



【図1】

- 1.①ベゼルガーニッシュ取り付け部分のゴミ・ホコリの清掃を行う。(図1参照)



①ベゼルガーニッシュ

アドバイス

※PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするかはみ出したプライマーはアルコール等で拭き取って下さい。
 ※ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼付け部分を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

アドバイス！

※両面テープの接着力は安定するまで3～5時間程度必要です。
 最低3時間程、静止時間をお取りください。



2.①ベゼルガーニッシュの仮当てを行い、取り付け位置を確認し、マスキングテープ等にてマスキングを行う。(図2参照)

アドバイス！

※①ベゼルガーニッシュの前方部とボディプレスラインの下との高さが約4mm、フロントバンパーのアールトップ部との高さが約5mmの位置で決める。(図2,3参照)

注意！

マスキングが正しく行われないとベゼルガーニッシュが正しい位置に取り付けられず脱落の原因となる。

3.車両の①ベゼルガーニッシュ取り付け部分及び②PACプライマー塗布範囲の清掃・脱脂をする。

4.①ベゼルガーニッシュの両面テープの貼り付け部を確認したら、②PACプライマーが塗布範囲以外に付着しないようマスキングテープにてマスキングをする。

5.②PACプライマーを塗布する。
 プライマー塗布後は常温で10分以上放置し乾燥させてください。

注意！

プライマー使用に際しては、3M PACプライマー-N200取扱説明書に従い使用する。
 乾燥の標準状態：23℃で10分～3時間ほこり、汚れ、水滴が付着しないようにし、十分に乾燥させる。
 気温15℃以下では、加熱器を使用し温める。塗装面を黄変させる為、はみだしたプライマーはアルコール等で拭き取る。

6.①ベゼルガーニッシュの両面テープ端部の剥離紙を50mm程度剥がし、表側に折り返しマスキングテープにて留める。

7.①ベゼルガーニッシュ全体のバランスを再度確認をし、両面テープの剥離紙を剥がしながら圧着する。

注意！

両面テープの貼り直しをすると、接着力が極端に低下するため、ボディに付かない様に気を付けて作業を行う。

注意！

両面テープの圧着は、車両が少しゆれる程度〔49N(5kgf/cm)〕で行なう。

両面テープ貼り部全体をまんべんなく圧着する。

(お問い合わせ先)
 株式会社 トムス
 TEL: 03-3704-6191
 月～金 AM10:00～PM6:00



ベゼルガーニッシュ素地品の塗装手順

※素地品は塗装前に必ず仮取付けをして、各部に不具合がないか確認をしてください。

塗装後のクレームには応じません。

構成部品

- ①ベゼルガーニッシュ(LH/RH) 各x1
- ②パックプライマー x1
- ③両面テープ

I. 塗装作業手順

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂をする。
2. 塗装ムラ・ピンホールの発生を防止する為、塗装前に表面の水研ぎ(ゲルコート的光沢が消えるまで)を行い、サフェーサー処理を行う。
3. 塗装を行う。塗装乾燥の加熱温度は40度以下で行うこと。

注意！

40度以上の加熱は製品変形の恐れがある。

注意！

本製品はFRP製品のため適切な塗料を使用する。

(お問い合わせ先)
株式会社 トムス
TEL: 03-3704-6191
月～金 AM10:00～PM6:00

TOM'S

